

浜松で
就職した先輩の
ライフスタイル

はままっ Work Life でたらしく

浜松にはどんなシゴトがあつて、先輩たちは、

なぜその職業を選んだのか。

一度は浜松を離れ、

就職のために戻った人。

浜松に来て、浜松を選んだ人。

ずっと浜松での生活を選んだ人。

浜松で暮らし、いま働いている先輩の仕事内容や働き方、ライフスタイルをインタビュー取材しました。



〈アイコンの説明〉

- Uターン：県西部地域出身で、進学や就職を機に他地域へ移住した後、再び県西部に移住
- Iターン：県西部地域以外の出身で、進学や就職を機に県西部に移住
- Jターン：県西部地域を除く、東海地域の出身で、進学や就職を機に他地域へ移住した後、県西部に移住
- Zutto：育ちも就職もずっと県西部地域

高3の夏まで、剣道一筋。将来の夢などはまったく考えていなかった。父親から聞いたデザインの仕事に興味を持ち、美大進学を決意

01 プロダクトデザイン

ヤマハデザイン研究所

製

品のロゴや構造のアイデア、パーツのイメージなど、西岡さんが入社以来、ほぼ毎日鉛筆を走らせたスケッチブックはすでに数十冊に及ぶ。これまでに携わった製品は、パーカッション、ドラム、プロセッサ機器、ゴルフ用品など。高校3年生まで剣道に熱を入れ、楽器の経験は「実は特にないんです」と笑顔を見せた。

世界に向けてリリースされるヤマハの製品は、ここヤマハデザイン研究所でデザインされている。研究所には海外の拠点も含め30人ほどのプロダクトデザイナーが在籍する。全体ミーティングでの公用語は英語だ。展示会のブース設置のため海外出張することもある。

「こんな製品を売り出したい」という企画開発担当者からの持ち掛け。開発中の技術についてエンジニアからのプレゼンテーション。それらの「コトバ(構想)」に、ユーザーが親しみやすい「カタチ」を与えるのが西岡さんたちの役割だ。

「ヤマハ製品のユーザーは、その分野の熟達者たち。彼らに認められる製品を生み出す過程こそが仕事の醍醐味です」

デザイナー一人が複数の案件を同時進行で手掛ける。小さなパーツ一つから試し、1〜2年で世に出るものもあれば、もっと長い時間をかけてようやく発売にこぎ着ける製品もある。

「大学受験のときも、将来はアーティストになりたいというより、ものづくりの会社で製品デザインの仕事をしたいと思っていました。ヤマハを目指したのは、モノと人との関わりが強い、専門性の高



この秋発売、ヤマハゴルフクラブ「RMX」アイアンの実物大模型作成の様子。西岡さんが担当した初めての製品だ

い製品に魅力を感じたから。ヤマハデザインの歴史や実績にも惚れました。人にずっと使ってもらえる、息の長い製品に携われたらと思います」

「高校生の頃は今の自分を全くイメージしていなかった」という西岡さん。彼が大きな影響を受けたのは、浪人時代に通った美術予備校の先生の存在だった。

「その先生は、作家活動をしながら美大受験生にデッサンを教えている方で。そこでも、『君は将来どういう人間になりたいんだ』と聞かれました。それはまるで見ていなかった方向からボールが飛んでくるような問い掛けで、それまで考えもしなかった『自分の生き方』にメスを入れられた気がしました」

思い込みにとらわれず、柔軟な態度で物事に興味を持つ。そのときに学んだモノの見方は、今でも彼の生き方や仕事に影響を与えている。

この秋、西岡さんがデザインを手掛けた製品がお披露目される。

「コトバ」を「カタチ」に。

楽器・音響機器・ゴルフ用品など
ヤマハ製品のデザイン

プロダクトデザイナー

西岡大貴さん [27]

にしおか ひろき



出身高校 和歌山県立橋本高校
勤務先:ヤマハ株式会社デザイン研究所
(中区中沢町)

金沢美術工芸大学でプロダクトデザインを学び、世界最大の総合楽器メーカー、ヤマハのデザイン研究所へ。入社4年目。小さい頃からモノづくりや絵を描くことが好きだった。和歌山県出身。

仕事の面白み 製品そのもののデザインだけでなく、ロゴやパッケージ、宣伝用の広告まで、一つの製品に対して最初から最後まで向き合える点も面白いです **休日**は? 最近では、自然に恵まれた浜松の環境を生かして、キャンプにはまっています **年収** 満足しています(笑) **今後の目標** ヤマハの製品は、どれも専門性が高く知識が必要ですが、どんなものでもデザインできるマルチプレーヤーになることを目指しています。プライベートではモノを作るか、写真を撮るか……自分の活動を発表することを計画中です **高校2年生へエール**を 今後の自分の在り方を明確にするには、広くアンテナを張り、自分の可能性を見つけることが大事だと思います

ヤマハゴルフクラブ「RMX(リミックス)」と
ヤマハのデザインに関する情報はこちら



ヤマハゴルフクラブ
製品ページ



Yamaha Design
サイト

